

なすしおばら ボランティアセンター情報誌

平成30年7月20日号

司ボランティア 一人の歌謡ショー



6月6日（水）、那須友愛苑で『司ボランティア』こと薄井静雄さんによる一人の歌謡ショーが行われました。薄井さんは、自前のカラオケ機材を持参して高齢者施設を巡り、昔の歌謡曲や演歌を歌う活動を行っています。那須塩原市、那須町の施設を巡り、週に2～3回活動しているそうです。

この日は、約20名の方の前で歌を披露しました。歌を聴いた方の中には、昔を懐かしみ涙を流しながら喜んでいる方もいました。

この素晴らしい活動を、これからも応援していきます。



この日は、友人と2人で訪問し熱唱！

活動紹介

高校生ボランティアグループ『とんぼの会』



6月3日(日)、那須野が原ハーモニーホールで開催された”子育て支援講演会 with ママと赤ちゃん”の会場準備と託児の手伝いに参加しました。バルーンアートで会場を彩り、託児では子ども達と元気に風船などで遊びました。この日は、ボランティアセンターに登録している個人ボランティアの方も活動に参加し、一緒にボランティア活動を行いました。



6月9日(土)、第46回黒磯地区シルバースポーツ大会がくろいそ運動場体育館で開催され、競技の準備や競技の手伝いを行いました。元気な高齢者の方たちに負けない様、元気に活動しました。司会進行もとんぼの会と厚崎中学校のボランティアの2名で行い、シルバースポーツ大会を大いに盛り上げました。



6月10日(日)、いきいきふれあいセンターでレクリエーション協会の小泉信三さんを講師に招き、地域活動などで子どもたちと一緒に遊ぶスキルを身に付けることを目的に、レクリエーション研修会を行いました。レクリエーションを行う時の心得や1対全員やペア、グループでできる様々なレクリエーションを教えていただきました。今回学んだ事を、ボランティア活動で活かしてくれることを期待しています。



6月16日(土)、稲村公民館で行われた「子ども体験塾」の那須塩原市PR大作戦に参加しました。「子ども体験塾」は、稲村地区の小学1年生～6年生の児童を対象に毎年行っている公民館事業で、今回は那須塩原市の観光、特産物の話を聞いた後、PRのポスターを描く活動でした。各テーブルに分かれ、それぞれ自分で決めたPRするものをクレヨンや絵の具などを使って描きました。



7月1日(日)、いきいきふれあいセンターで目の不自由な方の読み書き支援をしている『アイサポート那須』の皆さんを講師に招き、視覚障がい者のサポート方法を学ぶ研修会を行いました。二人一組になり、一人がアイマスクを付け、もう一人がサポート役になり、階段の上り下りや障害物の避け方、食事のサポートなどを学びました。

大正琴『わすれな草』

～地域密着型介護保険サービス事業所たじまの杜を訪問～



5月11日（金）、『わすれな草』のメンバーが二区町にあるたじまの杜を訪問し、大正琴を披露しました。一緒に歌ったり手遊びを交えながら、懐かしい童謡や歌謡曲を演奏しました。手拍子をしながら聞いている方もいらっしゃり、最後には、^{あたら}新代表の詩吟も披露され、皆さん楽しいひとときを過ごされていました。

『わすれな草』は、県北地域の高齢者施設を訪問し、高齢者の方々に生きがいのある生活を送っていただくために大正琴の演奏で施設を慰問する活動をしている団体です。

『のびる会・くさのみ・かっこうの会』

～音訳ボランティアグループ合同カラオケ交流会～



6月27日（水）、大田原市にあるカラオケスタジオで、目の不自由な方たちのために「広報なすしおばら」や「社協だより」などを音訳し「声の広報」として届ける活動をしている音訳ボランティアグループ3団体（のびる会・くさのみ・かっこうの会）が、リスナー（声の広報利用者）とのカラオケ交流会を行いました。一年ぶりとなる合同カラオケ交流会の開催に、皆さんとても喜んでいました。リスナーさんは、一人一曲から二曲を披露し、素敵な歌声を会場の皆さんに届けました。普段は、地区ごとに活動をしているボランティアグループですが、この交流会ではボランティアグループ同士が協力し、準備から片付け、リスナーのサポートなど助け合う姿がみられ、素晴らしい関係性が築かれていると感じました。最後に、ボランティアグループ3団体の美少女合唱団の皆さんが、「幸せなら手をたたこう」を合唱し、交流会を締めくくりました。

『こりす文庫』～毎年恒例デイキャンプ～



とんぼの会とのレクリエーション



みんな一緒にいただきます♪

7月7日(土)、子どもたちに本の楽しさを知ってもらうため、また地域とのつながりをもってもらうために絵本や紙芝居の読み聞かせ活動している『こりす文庫』が、毎年恒例のデイキャンプを稲村公民館で開催しました。今年も、稲村地区の小学生約70名が集まり『こりす文庫』西部代表の読み聞かせやレクリエーション協会の方の手品や語り部、とんぼの会の高校生とのレクリエーションを楽しんだ後、皆でカレーを食べました。皆で食べるカレーはととてもおいしかったです。お代わりをして食べている子がたくさんいました。

小学生の頃にデイキャンプに参加していたという中学生・高校生もボランティアでデイキャンプに参加しており、地域の若い世代とのつながりもできているのだと実感しました。



西部代表の読み聞かせ

トピックス

黒磯地区給食サービス ～配送ボランティア情報交換会開催～



6月1日(金)、黒磯地区給食サービスで配送を担当しているボランティアの方に集まっていたいただき、情報交換会を行いました。この日は、7班あるうちの4つの班の方たちが集まり、調理ボランティアの方たちが作ったお弁当を食べながら、班ごとに情報共有や日頃の活動の中で感じていること、困っていることなどを話し合い、最後に各班から発表をしていただきました。

今回、初の試みとして実施された情報交換会ですが、今後の活動の上で、とても貴重な情報交換会になりました。6月19日(火)には、残りの3つの班の情報交換会も実施されました。これからも、美味しいお弁当と真心の配送をよろしく願いいたします。

託児ボランティア養成講座が開催されました！



子育て中の方が講座や研修会などの学習活動や社会参加しやすい環境をつくるため、一時的にお子さんを預かり、お世話をする託児ボランティアを養成することを目的に、託児ボランティア養成講座を全3回の日程で開催しました。第1回目は、6月26日（火）いきいきふれあいセンターで市子ども・子育て総合センターの長澤玲子先生、子育てコンシェルジュの岡部成美先生を講師に迎え、『子ども関わり方、接し方について』と題した講義と実技を学びました。子どもを預かる時の注意や心がまえなどについて、様々な場面でのアドバイスをいただき、歌遊びや手遊びを教えてくださいました。最後に、「一期一会を大切にボランティア活動を楽しんでください」とあたたかい言葉をいただきました。



第2回目は、7月2日（月）黒磯消防署の方に来ていただき『救急法』講習を実施し、心肺蘇生法とAEDの使用法、また、怪我をした時の応急処置や異物が詰まった時の対処法などを教えてくださいました。次に、長年発達支援障がい児の支援に携わっている大武ゆきえ先生から『発達障がい児の託児支援を考える』と題した講義をしていただき、発達障がい児への理解を深める貴重な話をさせていただきました。



第3回目は、7月4日（水）東那須野公民館で実施している親子ふれあい講座『だっこ』から依頼を受けて活動している託児ボランティアの体験をしていただきました。実際に託児をしているボランティアさん達と一緒に体験することができ、「とても勉強になりました」と話す受講生もいました。今後、託児ボランティアとして活動していただけることを期待しています。

登録団体紹介

NEW

【響会】

『響会』は、民謡を唄ったり、津軽三味線の稽古をしている団体です。豊浦公民館で月に2回程度の練習を行い、生きがいサロンや公民館祭りなどで演奏を行っています。練習の成果を発表する場を探していませんので、響会に演奏に来てほしい場合は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。会員も募集中です！



NEW

【むつみ会】

『むつみ会』は、地域にゆかりのある民謡や詩吟を、三味線や尺八の音色に合わせて合奏する団体です。県北地域の高齢者施設、お祭り、コンクールなどで活動しています。会員さんの中には詩吟の先生がいて、本格的な歌声を聞くことができます。



素晴らしい合奏の他にも、6月13日（水）西那須野地区にあるほっと乃木ケアセンターで披露されたのは、ドジョウすくいや百歳音頭などユーモアや笑いを取り入れた踊りなど、一緒に歌ったり踊ったりでき、笑顔になれる時間を過ごすことができました。

助成金情報

● 平成30年度栃木県地域福祉振興基金（栃の実基金）による災害支援活動助成事業

助成団体 栃木県社会福祉協議会
対象団体 市町社協および民間非営利団（住民団体、ボランティア団体、NPO法人、グループ等）

対象事業 災害支援のボランティア活動
◆被災地における復旧支援活動、生活支援活動 など

助成金額 1団体あたり年間上限10万円
問合せ先 栃木県社会福祉協議会
地域福祉・ボランティア課
TEL028-622-0525
<http://www.tochigikenshakyo.jp/chiiki/tochinomi/tochinomi.html/>

● 平成30年度那須塩原市社会福祉協議会ボランティア活動振興事業補助金

助成団体 那須塩原市社会福祉協議会
対象団体 活動拠点が那須塩原市内にあるボランティア活動を主目的とする団体で、活動実績が2年以上ある団体

対象事業 ボランティアが主体的に実施する事業等の活動
問合せ先 那須塩原市社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL0287-73-0073
<http://www.ns-shakyou.jp/>

イベント情報

＜イベント①＞ 世界の昔話をマルチメディアで！ ～わいわい文庫体験会～

印刷物を読むことが困難な子供たちのために開発されたマルチメディアで、画面に文字や絵を表示し、文字を音声で読み上げます。文字の大きさや音声の早さを自由に換えられる電子図書で、読書の楽しみを与えてくれます。

体験会では、日本や世界の昔話を体験できます。パソコンやタブレットで簡単に利用できますので、関心のある方はもちろん、障害児や保護者、学校や施設の教職員など、ぜひ体験してみてください。

＜日 時＞ 平成30年8月17日（金）塩原図書館
18日（土）黒磯図書館
19日（日）西那須野図書館

※時間は全て10時～14時の間いつでも体験できます。

＜参加費＞ 無料（予約不要）

＜問合せ先＞ 那須塩原市ボランティアセンター TEL・FAX 0287-73-0073

＜主催＞ アイサポート那須

＜イベント②＞ バリアフリー映画体験会

◇目の不自由な方には、副音声付き！耳の不自由な方には、字幕付き！

◇一般の方の参加もOK！お子様どうぞ！

＜日 時＞ 平成30年8月26日（日）10時～13時

＜場 所＞ いきいきふれあいセンター 3階 視聴覚室

＜参加費＞ 大人300円・小人100円（昼食代として）
※映画のみ参加の方は、参加費無料・申込不要

＜内 容＞ ◇映画後昼食を食べながら意見交換会などを行います。

◇一般の方は、アイマスクを付けて体験もできます。

＜申込み＞ 電話・FAXまたは直接ボランティアセンターへお申し込みください。

◇締め切り：平成30年8月23日（木）

＜申込・問合せ先＞ 那須塩原市ボランティアセンター TEL・FAX 0287-73-0073

＜主催＞ アイサポート那須



＜イベント③＞ 第38回 ふれあい広場

ハンディがある人、ない人、子どももお年寄りもすべての人が一堂に会し、お互いを理解し合い仲間意識を高めるためのイベントです。

＜日 時＞ 平成30年9月22日（土） 9時30分～14時30分

＜場 所＞ 那珂川河畔公園 自由広場

恒例の福祉団体・ボランティアによる楽しい祭典！踊りや演奏を楽しんで、一緒に会場を盛り上げよう！フードコーナー、遊びコーナーなど多数出店！

楽しいステージやイベント盛りだくさん！たくさんの方のご来場お待ちしております！！



＜問合せ先＞ 那須塩原市社会福祉協議会黒磯支所

TEL 0287-63-3868 FAX 0287-63-3518

★イベントのお手伝い、託児、話し相手などボランティアを必要としている方、どのようなボランティアがあるのか知りたい方、ボランティアをしてみたいという方、お気軽にボランティアセンターへお越しください。ボランティアセンターへの登録（個人・団体）も随時受け付けています。

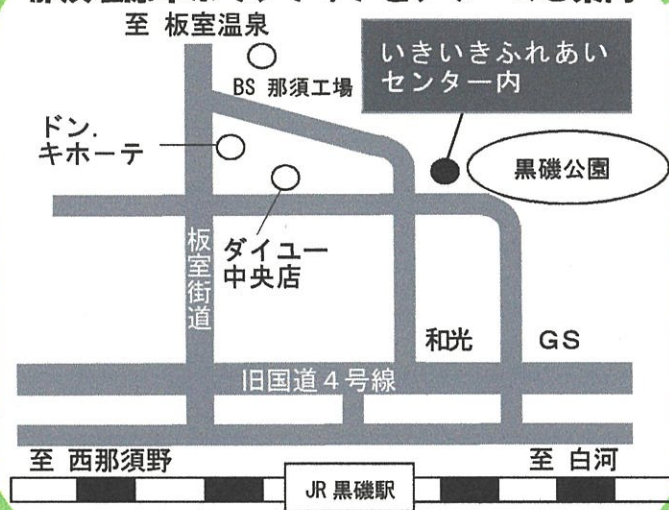


★ボランティアセンター情報誌に掲載する情報を随時募集しています。

ボランティア募集、行事、セミナー、取材に来てほしいなどの情報をお寄せください。情報誌の発行は、奇数月の20日です。



那須塩原市ボランティアセンターのご案内



★ボランティア保険加入手続きを随時受け付けています。

ボランティア保険は、活動中の事故やケガを幅広く補償する保険です。ボランティア活動をする前には、ボランティア保険に加入しましょう。ご加入手続きは、社会福祉協議会またはボランティアセンターの窓口までお越しください。

ボランティア活動実績

6月末現在

5月	イベント	3件	13人	6月	イベント	9件	68人
	託児	2件	12人		託児	8件	41人
その他	0件	0人	その他	0件	0人		
合計	5件	25人	合計	17件	109人		

ボランティア登録数

6月末現在

団体	個人
68団体	84人



発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒325-0042 那須塩原市桜町 1-5 いきいきふれあいセンター1階
TEL・FAX 0287-73-0073

Eメール v.center@ns-shakyou.jp

開設時間 月～金 午前8時30分～午後5時15分

★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。

那須塩原市社会福祉協議会ホームページ URL <http://ns-shakyou.jp/>

お気軽にお立ち寄りください！

